

分野（領域）	専門分野Ⅱ 【母性看護学】	科目名	母性看護学方法論Ⅰ
単位（時間）	1（15時間）	開講時期	1年次 <span style="border: 1px solid black;">2年次</span> 3年次
講師	外部講師		
科目目標	1. 妊娠期における正常な経過について理解し、必要な看護援助が理解できる。 2. 分娩各期における正常な経過について理解し、必要な看護援助が理解できる。 3. 産褥期における正常な経過について理解し、必要な看護援助が理解できる。 4. 妊娠・分娩・産褥の異常について理解できる。 5. 母性看護に特有な看護技術が理解できる。		
<b>【講義内容】</b> <span style="border: 1px solid black;">Ⅰ</span> 妊娠の異常と看護 第2章：出生前からのリプロダクティブヘルスケア B. 遺伝相談 C. 不妊治療と看護 第3章：妊娠期における看護 A. 妊娠期の身体的特性 C. 妊婦と胎児のアセスメント 第4章：分娩器における看護 A. 分娩の要素 B. 分娩の経過 第5章：新生児期における看護 A. 新生児の生理 B. 新生児のアセスメント 第6章：産褥期における看護 A. 産褥経過 B. 褥婦のアセスメント 第7章：妊娠・分娩・新生児・産褥の異常 A. ハイリスク妊婦 B. 妊娠期の感染症 C. 妊娠疾患 D. 多胎妊娠 E. 妊娠持続期間の異常 F. 異所性妊娠（子宮外妊娠） <span style="border: 1px solid black;">Ⅱ</span> 分娩の異常と看護 A. 産道の異常 B. 娩出力の異常 C. 胎児の異常による分娩障害 D. 胎児の付属物の異常 E. 胎児機能不全 F. 分娩時の損傷 G. 分娩第3期および分娩直後の異常 H. 分娩時異常出血 I. 産科処置と産科手術 <span style="border: 1px solid black;">Ⅲ</span> 新生児の異常と看護 A. 新生児仮死 B. 分娩外傷 C. 低出生体重児 D. 高ビリルビン血症 E. 新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症 <span style="border: 1px solid black;">Ⅳ</span> 産褥の異常と看護 A. 子宮復古不全 B. 産褥期も発熱 C. 産褥血栓症 D. 精神障害 （テキスト／参考文献） 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学[1] 母性看護学概論 第1章～第6章			
<b>【評価】</b> 学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			